

天溪 2013 年「ピレネー国境横断トレック 11 日間」

第 1 部

「ピレネー国境横断トレック 11 日間」を 8 月 18 日～8 月 28 日に行いました。

このツアーはハイキンググループ「べるくらぶ」様の依頼により特別に企画されたものです。

天溪はこの地域のツアーを行っておらず、あれこれ考えた末に次のコンセプトに基づき実施いたしました。

1. 歴史的なフランス・スペイン国境を越え、
2. 巡礼街道の雰囲気を感じ、
3. 数々の世界遺産を訪ね、
4. ガウディ・ピカソの芸術に触れ、
5. ワインと美味しい料理を楽しむ。



(ガウアルニー圏谷 8/22 日)

○カルカソンヌ・ルルド

2500 年の歴史を持ち「カルカソンヌを見ずして死ぬな」と言われるくらいフランスの世界遺産ではモンサンミッシェルに次ぐ年間来訪者を誇る「歴史的城塞都市カルカソンヌ」を見学してからツアーはスタート。聖母マリアの出現とルルドの泉で知られるカトリック教の巡礼地ルルドに立ち寄り、山岳避暑地のコトレへ向かいました。



(歴史的城塞都市カルカソンヌ 8/20 日)



○コトレ・ガウアルニー

冬はスキー場、夏は 900m の北壁を持つピニマル峰周辺ハイキングとして賑わうコトレ。この度はゴープ湖の上部まで足慣らしがてらハイキングをしてこれから始まる国境越えに備えました。翌日はトゥルムース圏谷、ガバルニー圏谷など「複合遺産モン・ペルデュ」周辺をハイキング。ガウアルニーは高さ 1700m、円周 14km の壁の中にヨーロッパ最大の落差 422m の滝を持ち、グルリト囲まれる圏谷は圧巻です。しかも、明日の宿泊地サラデ小屋は圏谷の右上部に位置します。



(ゴープ湖の上部 8/21 日)



○サラデ小屋 (国境越)

山小屋 2 泊 3 日のフランス/スペイン国境越えはこのツアーのビッグイベント。天気予報は曇りまたは雨と最悪でしたがラッキーにも連日晴れ。タンテ峠をスタートし、大きく U 字に回り込み、残雪のガレ場を登り詰めてサラデ小屋へ。この辺りは残雪が多く時期により簡易アイゼンが必要な所ですがアイゼンを使わずに無事到着。



(サラデ小屋 8/24 日)



※「ローランの裂け目」は今を遡ること 1200 年前、カール大帝の時代にイスラム戦（レコンキスタ）でスペインに遠征したローラン（カール大帝の甥）が、ピレネーで敵の大群に包囲され壮絶な最期をむかえた時、大帝から賜った聖剣を敵に渡らぬように岩に叩きつけて折ろうとしたところ、剣が岩を両断したと言うエピソードに由来しています。この時のローランの奮闘を讃えた詩が武勲詩「ローランの歌」です。'汗'

記 天溪 赤沼